

令和8年度 第2回 奥山小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和8年6月30日（火） 13:00～16:00
- 2 開催場所 奥山小学校 4階会議室
- 3 出席委員 大澤 重義、河村 壽子、高田 直機、平田 勲、太田 進
- 4 欠席委員 仲田 伸吾
- 5 学 校 藤井 隆行（校長）、太田 健太郎（教頭）、大場 貴史（CS担当教員）、
荒谷 朋子（CSディレクター）
- 6 傍聴者 なし
- 7 会議録作成者 CSディレクター 荒谷 朋子
- 8 議長の選出

司会の教頭から本日の議長の選出について、前回協議通り河村委員にお願いする旨確認し、全員異議無くこれを承認した。

9 協議事項

（1）児童の実態についての情報交換

10 会議記録

司会から、委員総数6人のうち5人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

また、熟議に先立ち、各クラスの授業を参観した。

【視点】

- ・子供たちの様子
- ・施設、設備面について など

【各授業】 13:20～14:05

1・2年生「音楽」（1年：拍に合わせて歌おう、2年：歌詞の感じに合わせて歌おう）

※複式学級

3年生「国語」（仕事の工夫、見つけたよ）、4年生「社会」（水はどこから）

5・6年生「総合」（5年：考えよう、食と環境、6年：奥山の魅力発見）※複式学級

（2組：交流級へ→4年社会、5・6年総合）

（1）児童の実態についての情報交換

- ・時代に即して、タブレットなどを使った授業をしていた。3年生の授業で発表の際に大きな良い返事をしていた。4年生は個性派ぞろいで元気いっぱいだった。（太田委員）
- ・のびのび授業をしていて良いと思った。周りの子供たちと意見を確認しあったり、困ったことがあった時に周りからすぐフォローが入ったりするのは良いと思った。授業の中に詰め込む内容が昔より多そうに感じる。教員が子供たちの先回りをして、フォローしてしまっていた。もっと子供に考えさせてもよいと思った。（高田委員）
- ・保護者目線で見ると、安心感を覚えた。

少人数だからこそ児童と教師が近い距離で学べるというのは良いことだと思えた。廊下に年間のビジョンが貼ってあるのがわかりやすくてよかった。人数が少ないからこそ授業での遅れをフォローしやすいのかなと思った。（平田委員）

- ・ 中学に上がってみると、奥山小出身の子供たちの成績が上位にいる話を聞く。人数が少ないからこそ、個を見ていただけるおかげ。3年生の授業態度が素晴らしかった。
(河村委員)
- ・ 全体に落ち着いて学習に取り組んでいて良いと思った。先生方の一人一人を大事にする姿勢がよく見えた。1・2年生の体を動かしながらの授業や、5・6年生の事例を用いて行う授業など学年に即したものと感じた。異なった意見に対して笑いが出てしまうことが気になった。そこがスルーされてしまったので、それを受け止めたうえで発展させていくということが今後の課題だと思う。小規模校の弱点として多様な意見をどう受け入れられるようにしていくか、ということがある。(大澤委員)
- ・ 「個」と「協同」を大切にする授業という目標は大切にされていると思うが、異なった意見を認めるということが大事だし、間違えることにたいして怖がらないでほしい。タブレットにすることによって読めるけど書けない、ということはおこらないのか？
(河村委員)
- ・ ICTを使用した授業と使用していない授業のバランスが今後大事になってくると思う。落ち着いた授業態度というのは、家庭が落ち着いているということも現れていると思う。
(大澤委員)
- 大きい学校の方が多数に紛れ込もうとするが、奥山小の子供たちは違った意見が一人でも手を挙げられる。異なった意見を言ったとしても関係性が崩れないという安心感もあると思う。異学年との交流で上下の交流を増やして、いろいろな意見を聞ける場を増やしていく。(教頭)
- 個々の意見は言えるが、多様とまではいえるかは微妙。ただし、そういう場合、子供から出ない場合は、教員が子供側に立って、異なった意見を出すような取り組みもある。教育センターからはAIをうまく使えないかという案も出ている。少人数でカバーしきれない部分はいろいろな方法で対応していきたい。(校長)
- ・ 病気ではない時でもマスクを外したまらない子や、暑くても長袖を脱がない子もいる。給食の残菜率はどうか。(河村委員)
- 残菜は少ない。おかわりも多い。(校長)
- ・ 部活動がなくなったりすることで運動量が減っていくことが心配。保護者がどのように受け止めていくかが重要。適切な運動習慣が身につかないことで将来どうなっていくかが心配。学校だけの問題ではない。(大澤委員)

11 報告

○奥山小スケッターズの活動について

CSディレクターより、現在のスケッターズへの依頼状況と、今後の依頼内容などについて説明した。

- ・ スケッターズで来た人を授業の最初に紹介してほしい。教えすぎてしまう部分があるので、教員からここまではやってほしいということなどの説明が欲しい。(大澤委員)
- ・ 年間のスケジュールのお知らせや、年に一度スケッターズの面々が集まることができればグループラインも作りやすい。(河村委員)
- 授業や依頼内容の実施前に担任などから説明をするようにしたい。(校長)

12 連絡

(1) 今後の予定

①第3回運営協議会

日時 令和8年9月30日(水) 15:00～16:00

内容 前半の取組を振り返り、後半の方向性を確認

②第4回運営協議会

日時 令和9年2月12日(金) 10:00～12:00

(参観内容により午前に変更)

内容 授業参観、学校関係者評価、次年度の学校運営方針説明、
本年度の振り返り

(2) 次回議長の選出

次回は高田委員と決定した。

(3) その他

教頭より、卒業アルバムについて、価格面や人数の減少に伴い保護者の負担が増えてきたため、昨年度保護者にも説明を行い、インターネットで依頼をして作成してもらうように変更することになった旨説明した。